

第 1 2 5 回
沖縄地方交通審議会
船員部会 議事録

平成 3 1 年 4 月 1 8 日（木）

沖 縄 総 合 事 務 局

第 1 2 5 回 沖 縄 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会

日 時 平成 3 1 年 4 月 1 8 日 (木) 1 4 時 0 0 分
場 所 沖 縄 総 合 事 務 局 5 F 聴 聞 室 兼 会 議 室

出席者 :

公 益 委 員	宮 里 委 員、豊 川 委 員、大 城 委 員、赤 嶺 委 員
労 働 者 委 員	柴 田 委 員、屋 比 久 委 員
使 用 者 委 員	桃 原 委 員

沖 縄 総 合 事 務 局	屋 良 課 長、宮 良 調 整 官 新 城 補 佐、仲 里 係 長
---------------	--------------------------------------

議 事 次 第

○ 開 会

○ 議 事

1. 第 1 2 4 回 船 員 部 会 の 議 事 録 承 認 に つ い て
2. 管 内 の 雇 用 状 況 及 び 平 成 3 0 年 度 卒 業 者 進 路 状 況 に つ い て
3. 意 見 交 換

○ 閉 会

(配 付 資 料)

1. 第 1 2 4 回 船 員 部 会 の 議 事 録 (案)
2. 船 員 職 業 紹 介 実 績 等 一 覧 表 (平 成 3 1 年 3 月 分)
3. 平 成 3 0 年 度 卒 業 者 進 路 状 況 一 覧 表
4. 沖 縄 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会 構 成 員 名 簿 (事 務 局 含 む)
5. 平 成 3 1 年 度 船 員 部 会 開 催 予 定 表

宮里部会長

定刻でございますので、第 125 回船員部会をはじめさせていただきます。

本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局よりお願いします。

事務局（仲里係長）

本日の出席状況ですが、公益委員 4 名、労働者委員 2 名、使用者委員 1 名が出席されており、船員部会運営規則第 9 条の規定により定足数を満たし、有効に成立していることを御報告いたします。

なお、4 月の人事異動で事務局の職員に変更がありましたので、自己紹介をさせていただきます。

はじめに宮良海事振興調整官から自己紹介をお願いします。

事務局（宮良調整官）

皆さん、こんにちは。4 月の人事異動で海事振興調整官に着任しました宮良と申します。

船員部会に関わるのは 5 年ぶりです。前職が自動車事故対策機構という独立行政法人に出向し、自動車の事故防止などを担当しておりました。しばらく海事行政から離れておりましたが、気持ちを切り替え頑張りますのでよろしくお願いいたします。

事務局（仲里係長）

続きまして船舶船員課屋良課長自己紹介をお願いします。

事務局（屋良課長）

皆さんこんにちは。この 4 月から船舶船員課課長に任命されました屋良と申します。私はこれまで、船舶検査、船舶登録、外国船舶の監督をする部署を主に見ておりまして、船員関係の業務や船員部会に携わることは初めてになりますが、今後ともよろしくお願いいたします。

事務局（仲里係長）

続きまして、配付資料の確認をさせていただきます。

（配付資料の確認）

宮里部会長

それでは、初めに第１２４回船員部会の議事録の承認について、お諮りします。

お手元に配付されています議事録を御確認ください。

原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

各委員

（「異議なしの声」）

宮里部会長

では異議なしということで、承認されたものといたします。

続きまして、議事２の「管内の雇用状況」及び「平成３０年度卒業者進路状況」につきまして、事務局に説明をお願いします。質問は、最後に受け付けたいと思います。

事務局（新城補佐）

平成３１年３月分の管内雇用状況等の概要について御報告いたします。

●求人状況について

新規求人数は１２件でした。前月に比べ５件増加、また、前年同月に比べ５件増加となっております。

月間有効求人数は１９件でした。前月に比べ３件減少、また前年同月に比べ７件増加となっております。

月間有効求人数１９件の内訳は、商船等１８件、漁船１件となっております。

月末未済求人数は１３件でした。

●求職状況について

新規求職数は６名でした。前月に比べ１名減少、また、前年同月に比べ１名減少となっております。

新規求職数６名の内訳は、商船等６名となっております。

月間有効求職数は２１名でした。前月に比べ７名減少、また、前年同月に比べ１３名増加となっております。

月間有効求職数 21 名の内訳は、商船等 19 名、漁船 2 名となっております。

月末未済求職数は 8 名でした。

● 成立状況について

3 月は 1 件でした。

● 求人倍率について

3 月の月間有効求人倍率は、0.90 倍でした。前月に比べ 0.11 ポイント増加、また、前年同月に比べ 0.60 ポイント減少となっております。

● 新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

3 月の新規求職者 6 名のうち離職者 2 名の退職理由は船舶所有者都合等 1 名、自己都合 1 名、離職以外の方 4 名の求職理由は、就業中に転職を希望するもの 4 名となっております。

新規求職者が所属していた会社所在地は、管外が 1 名となっております。

● 失業等給付支給内訳について

基本手当受給者実人員は 3 名、支給延べ件数は 4 件で、基本手当支給金額は 491,320 円でした。

その他高年齢求職者給付金の支給があり、高年齢者求職者給付金の支給額は、337,500 円でした。

総支給額は 828,820 円となります。

以上、管内雇用状況等の概要説明を終わります。

引き続きまして、平成 30 年度沖縄水産高校と宮古総合実業高校の卒業者進路状況について、ご説明いたします。

本一覧表は、各校の進路指導関係担当者からの調査報告に基づき作成しております。

はじめに、沖縄水産高校についてご説明いたします。

沖縄水産高校（糸満市）には、本科と専攻科があります。本科は 3

年コースであり、専攻科は高校を卒業した方が進学し、2年又は2年半コースとなっております。表に記載している入学者数は、平成31年3月卒業生の入学時の入学者数となっております。

表の上段の専攻科につきましては、漁業科7名、機関科7名、無線通信科15名が入学しており、卒業生は漁業科7名、機関科7名、無線通信科13名となっております。

表の中段の本科につきましては、本科である海洋技術科・総合学科に69名入学しており、卒業生は69名です。

補足ですが、海洋技術科の入学者数40名に対して卒業生が41名となっております。これは備考欄記載のとおり2学年次に1名転入したことにともないます。

また、この卒業者進路状況一覧表は海上系へ就職又は進学実績のある学科のみを記載しており、海上関係以外の学科である総合学科（その他の系列）から、海上関係に就職した者が2名いたため、就職者数だけを参考記載しております。

続きまして、海上関係への就職先についてご説明いたします。

専攻科の海上関係への就職先につきましては、県内10名、県外6名となっております。内訳につきましては2ページをご覧ください。まず、県内の内訳についてご説明いたします。航海士につきましては、琉球海運(株)2名、湧川運輸(株)1名、久米商船(株)1名、共和マリン・サービス(株)1名、機関士につきましては、東亜運輸(株)2名、共和マリン・サービス(株)1名、沖縄マリンサービス(株)1名、南西海運(株)1名、となっております。

次に、県外の内訳についてご説明いたします。航海士につきましては、宇部興産海運(株)1名、(株)三原汽船1名、NSユナイテッド内航マリン(株)1名、機関士につきましては、(株)霧島海運商会1名、甲板員として、枕崎漁業協同組合1名、三重海運(株)1名となっております。

本科につきましては県内4名、県外14名となっております。内訳につきましては、2ページ中段をご覧ください。県内は、甲板員として、沖縄砂利採取事業協同組合1名、琉球海運(株)1名、(株)琉翔1名、機関員として、南西海運(株)に1名となっております。

県外につきましては、甲板員として、藤井綱海運(株)3名、山田水産(株)1名、NSユナイテッド内航マリン(株)1名、(有)正豊海運2名、丸三海運(株)1名、山本通船(有)2名となっております。

機関員につきましては、宮川海運(株)1名、阪九フェリー(株)1名、ニッスイマリン工業(株)1名、日本海洋事業(株)1名となっております。

海上関係進学者につきましては、３ページをご覧ください。沖縄水産高校本科から、東京海洋大学海洋資源環境学部海洋環境科学科へ１名、専攻科漁業科へ７名、機関科９名、無線通信科１１名となっております。

沖縄水産高校専攻科からは、海上関係の進学者はおりませんでした。

続きまして、１ページにお戻り下さい。

宮古総合実業高校（宮古島市）についてご説明いたします。海洋科学科には２８名が入学し、海洋技術類型７名、海洋機関類型６名、沿岸技術類型８名、合計２１名が卒業しております。

海上関係就職者は県内２名、県外に１３名となっております。内訳につきましては、２ページ下段をご覧ください。県内は、甲板員として、琉球海運（株）１名、（有）ウエストマリンに１名となっております。

県外につきましては、甲板員として（株）ワタナベライン２名、（株）小島組２名、住若海運（株）１名、（有）佐賀勝丸２名、山田水産（株）２名、機関員として（株）ワタナベライン１名、住若海運（株）１名、山田水産（株）２名となっております。

宮古総合実業高校からは、海上関係の進学者はおりませんでした。以上です。

宮里部会長

はい、ありがとうございました。では、ただいまの説明について何か御質問ございますでしょうか。

宮里部会長

私から質問よろしいですか。沖縄水産高校専攻科無線通信科卒業生の内４名が卒業後の進路が未定とのご説明でしたが、この数値は進学も就職も未だ決まっていないということですか。

事務局（仲里係長）

詳細は定かではないですが、資料説明の冒頭述べたように２年半のコースで卒業する生徒もおります。そのような方は９月末に卒業になるため、３月に卒業する生徒を対象に進学や就職者数を計上し作成し

た資料の数値に含まれず、そのため９月末に卒業する生徒は、未定として数値を計上し作成しているのではないかとされます。

柴田委員

質問よろしいですか。今のご説明ですと専攻科無線通信科にⅡ類のコースがあるということですか。

事務局（仲里係長）

沖縄水産高校の先生から報告いただいた資料については、進路指導担当に協力依頼し作成していただいたもので、入学時にⅠ類又はⅡ類の別で入学したかの別について回答を求めているものではありませんので、詳細は分かりかねます。

柴田委員

詳細はわからないということですね。専攻科無線通信科にⅡ類のコースがあるかどうか確認したいのですが。

私の認識だと設置されていなかったような記憶があります。

事務局（仲里係長）

私の認識でも専攻科無線通信科にⅡ類のコースはなかったと思いますが、沖縄水産高校に確認して次回の部会で回答したいと思います。

宮里部会長

今回報告いただいた資料の結果というのは、水産関係の会社に勤めたところも含みますか。

事務局（仲里係長）

内航船を含め海上関係に就職したものを集計した資料です。

宮里部会長

ご説明いただいた資料の就職先に陸上の会社名の記載がないのですが、どのような会社に就職したか説明願いますか。

また、昨年の部会で説明していただいた際は、専攻科無線通信科の卒業生は航空管制官として航空局へ就職した生徒がいたと思いますが。

事務局（仲里係長）

資料３．「平成３０年度卒業生進路状況一覧表」の２ページと３ページをご確認ください。報告いただいた資料は、海上関係の会社のみを記載しております。陸上関係の就職者については、１ページに戻ってご確認くださいとわかるのですが、就職者数の数値だけを報告いただいておりますので、部会長からお話しのありました航空管制官などの陸上の仕事に就いた方は、この数値に計上されております。

就職先の情報は報告いただいていないため分かりかねます。

宮里部会長

わかりました。就職者のうち専攻科の卒業生でいいますと、海上関係が１６名、陸上関係が７名と、もしかするとこの７名が航空管制官などとして就職している可能性があるということですね。

事務局（仲里係長）

はい。そうです。

柴田委員

関連した質問になるのですが、資料の１ページを見ますと専攻科無線通信科の卒業生２名が海上関係に就職したとの記載がありますが、これは資料２ページの就職者内訳表のいずれの船会社に該当しますか。

事務局（仲里係長）

学校から報告いただいた資料に出身学科の記載がないため、詳細は分かりかねます。

柴田委員

私の推測ですが、海上関係の就職したのであれば海上保安庁の可能性はあると思うのですが。

宮里部会長

昨年も海上保安庁に就職した生徒がいたと思います。学校からの報告ではそういう情報はないですか。

事務局（仲里係長）

無線通信科の卒業生は、就職者内訳表に記載しているいずれかの事業者就職したものと思われます。その他の情報については報告をいただいていないので詳細はわかりません。

柴田委員

無線通信科卒業生に就職や進学未定者が4名いますが、この生徒達が就職先の一つとして船に興味があるのか、学校から情報提供していただけるのであれば教えていただきたいものです。

事務局（仲里係長）

沖縄水産高校の進路指導担当者に確認し情報提供していただけるようであれば、次回の部会で回答したいと思います。

宮里部会長

他に何かございますでしょうか。

桃原委員

柴田委員にお聞きしたいのですが、無線通信科の生徒が陸上関係の会社に就職を志望する何か理由があるのですか。

柴田委員

昨年の部会で同じような説明をさせていただきました。

沖縄水産高校専攻科無線通信科の生徒は、無線について2年間勉強し卒業していきます。

水産高校は水産系の通信士などを養成するのが本来の目的で設置されたはずですが、時代の流れで通信士を乗船させる必要がある船舶が

減少している現状があります。

そのような時代の流れの中で、無線通信科に入学してくる生徒達の気質や目的が大分変化してきておりまして、海上保安庁、航空局、JAXAなどを就職先として目指し入学しているのが現状だと思います。

通信士を必要とする船舶の減少から、海上関係の就職先が減り、他方陸上の会社から無線関係の知識や資格を有する生徒への求人が増えている現状がある。そのような状況の中で、学校で学んだ知識や資格が活かせる場所を就職先として目指しているのが理由だと思います。

桃原委員

はい。ありがとうございました。

宮里部会長

他に何かございますでしょうか。

特にないようですので、議事3の「意見交換」に移りたいと思います。

何かご意見等ございますでしょうか。

柴田委員

私から一つよろしいですか。

宮里部会長

はい。

柴田委員

先日、那覇港管理組合にタグボートの定係地を作って欲しいということで陳情に行っていました。

那覇港だけでクルーズ船の入港が年間300隻超えるとか、今後も同程度の入港予定が計画されているなどクルーズ船の入港が増加している現状があります。

クルーズ船の入港が多いことは良いことだと思いますが、それを支えている水先人や、水先人の通船や接岸作業の補助をするタグボートもクルーズ船が増加すればするほど忙しくなっている現状があります。

クルーズ船の入港が増加すれば多忙になるのは必然的なのですが、

那覇港にタグボートの定係地があれば仕事の合間に戻って休憩や休暇をとることができるのですが、那覇港にはタグボートの定係地がありません。そのため一般の内航船と同じように、クルーズ船が入港すれば船を移動させなければならない状況もあります。

休暇であったとしても、船を10メートル移動させるために、4名出勤し移動させなければならない。このような現状があるため定係地をつくっていただきたいと陳情に行きまいりました。

石垣島や宮古島にはタグボートの基地といいますか定係地はあります。日本で一番クルーズ船の入港が多い博多港や長崎港にもあります。これだけクルーズ船の需要が拡大している港はある程度設置されているのですが、現在那覇港では那覇タグサービスさん所有の3隻で、この年間300隻プラス内航の定期船の大型船のタグ作業に従事しているということで、非常に過酷なタイムスケジュールの中でこの仕事に取り組まれております。

船員部会でなかなか話しにくい内容かとは思いますが、そのような環境の中で働くタグボートの船員に少しでも何か支援できないかと考えております。

沖縄総合事務局含め各委員の皆様にも共通認識として現状を知っていただければなというご意見でございます。

宮里専門部会長

たまにですが、那覇港の船の往来を見ますとクルーズ船の往来が頻繁なものですから、定期船が入港する時間と重なった場合、船舶間の距離が短く危険ではないかと感じることもあり、どうにかならないものかと思います。

タグボートで作業をしている方からすると、クルーズ船との距離が短いと余計に危険性を感じるのではないかなとつくづく思いますので、

沖縄総合事務局からも港湾事務所に対して何らかの動きをしていたらと。

柴田委員

なるだけ安心・安全を確保していただきたい。

沖縄県は観光誘致非常に成功していると私は思います。クルーズ船の入港を支えるのはタグボートの方だけではなく、それを支えるために様々な所で働いている方に対しても、

那覇港管理組合や沖縄県を中心に、また、沖縄総合事務局も目を向け

ていただければと思います。

宮里部会長

この意見はぜひ活かしていただきたいなと思いますので、よろしくお願いします。

ほかに何か御意見がありましたらお願いします。

宮里部会長

ところで、大城委員、赤嶺委員、先日久米商船の「フェリー琉球」を見学なさいましたよね。

大城委員

見学させていただきました。

宮里部会長

どうでしたか。

赤嶺委員

操舵室などを見学させていただきましたが、一つ一つの規模が大きく驚きました。

私たちが見学したときは1隻だけ停泊しておりましたが、狭い港の中を何隻もある中で出入港していくのは大変だろうなと感じました。

宮里部会長

久米商船桃原社長ありがとうございました。

他にないようでしたら、事務局から連絡がありますので、よろしくお願いします。

事務局（仲里係長）

資料として「平成３１年度船員部会開催予定表」を配布させていただきました。先日の部会で船員部会の開催時刻を変更できないかのご意見がございましたので、皆様にメールで意見照会したところ、１１時の開催であれば皆様参加いただけるとの回答を得ましたので、次回の部会から１１時に開催時刻を変更したいと思いますのですが、いかがでしょうか。

各委員

（「異議なしの声」）

事務局（仲里係長）

出席の皆さまの同意と本日欠席をされている委員の方にも開催時刻の変更について承諾を得ておりますので、次回の部会から１１時に開催時刻を変更します。よろしくお願いします。

５月の船員部会は、５月１６日（木）に５階聴聞室兼会議室で１１時００分より開催いたします。

開催通知につきましては準備が整い次第お送りしますので、出席できない場合は事前に事務局まで御連絡をお願いします。

今回の議事録は作成次第メールで照会させていただきますので、御確認よろしくお願いします。

以上です。

宮里部会長

はい、ありがとうございました。

それでは、本日の部会はこれで終了したいと思います。

皆さん、御苦勞様でした。